

# 平成18年度 施策評価シート

総合計画における位置付け等

平成18年11月1日記入

基本目標	学びあいあたたかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	16310
政策名(章)	第6章 彩りのある市民文化を創造します	評価担当部	企画部
基本施策名(節名)	第3節 文化的視点に立った行政の推進	評価担当課	広報課
施策名	文化的視点に立った行政の推進	課長名	白井 誠一

## 1 施策の目的・概要(目的はわかりやすく記入)

市民に向け市政の情報を積極的に提供することで、身近な行政サービスの向上を図り、わかりやすく親しまれる市役所づくりを進める。市政の情報を広報紙など様々な媒体で提供し、できるだけわかりやすく親しまれる内容・表現にも努める。職員に対しては、行政に文化的なセンスや価値を取り入れるよう、各種の研修等を通じて意識改革や啓発を図る。

## 2 事業費・人員

年度	平成14年度(決算)	平成17年度(決算)	増減の主な理由
事業費		115,010	構成事務事業の職員研修に関して、対象事業の考え方の見直しを行い範囲を拡充したため、人件費・事業費とも増加したものの。
人件費		93,376	
市民一人あたりの事業費	294	312	
合計	180,811	208,386	

\*人件費は、職員一人あたり H14:839万円、H17:805万円として算定。人口は、61.6万人(H15.4.1現在) 66.7万人(H18.4.1現在)とした。

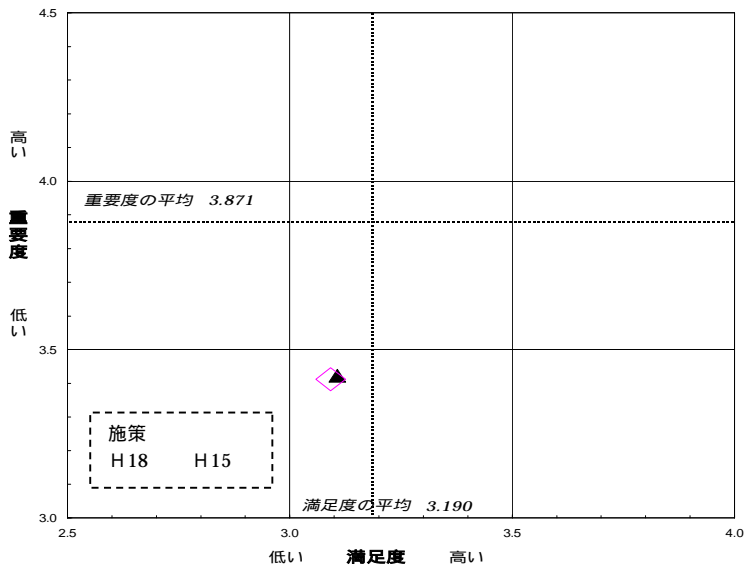
## 3 成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	基準値(単位)	基準年度
指標1	広報さがみはら閲覧率 '広報を読んでいる'と回答した人 / 調査対象者 × 100	H15年度の「市政に関する世論調査」の調査数値を基準値とする。(広報に関する調査は3年毎に実施)	73.4(%)	H15
指標2	収集資料数	平成16年度実績から算出したH17の目標値を基準値とする。	17,000(件)	H17
指標3	コールセンター一次対応完了率(%)	転送せずに回答した件数 / コールセンターへの問合せ件数 × 100	%	H18
指標4				
指標5				

	H17目標値/実績値	中間年度	中間年度の目標値	最終年度	最終年度の目標値	目標値の考え方(根拠)
指標1 達成率	74.0 #VALUE! %	H19	74.0	H21	75.0	指標がアンケート数値であり、前期実績値を超える値を目標値とする。最終的には、少なくとも市民の3/4に読まれるよう工夫・改善に努める。
指標2 達成率	17,000 98.9 %	H19	18,500	H21	19,500	
指標3 達成率	#DIV/0! %	H19	90%	H21	95%	18年度は80%以上の一次対応完了率を設定
指標4 達成率	#DIV/0! %					
指標5 達成率	#DIV/0! %					

4 市民満足度調査結果(平成18年度実施分)

この施策の満足度は3.092で51施策の中で39番目。  
 重要度は3.412で50番目である。  
 改善要望度は - 0.2553で45番目である。  
 年齢別にみると、満足度は60歳代以上で高く、20、40歳代で低くなっている。  
 重要度は、70歳以上でもっとも高く、20、40歳代で低くなっている。  
 前回調査と比較すると、満足度、重要度とも施策の順位に大きな違いはみられない。  
 満足度の順位では、50歳代で前回調査より大幅に上がり、20歳代、70歳以上で大幅に下がっている。  
 重要度の順位では、50歳代で前回調査より上がっている。



5 1次評価(3つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	それぞれの視点に対して評価の具体的根拠
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 (2) 1	今回、いずれも新たな指標を設定したため、H15年度との比較は出来ないが、市政の情報を積極的に提供し、わかりやすく親しまれる市役所づくりに対しては、広報紙等や行政資料コーナー事業は一定の効果を得ているものとする。 なお、行政へ文化的センスや価値を取り入れ文化的なまちづくりを進めるための職員研修事業に関しては、体系的に継続性をもって実施しているが、指標が見出せないため効果測定はできない。
効率性	最少経費で最大効果が得られる事業構成となっている	4 (2) 1	H15年度との比較では、事業費が増加しているが、これは前述のとおり職員研修事業に関して、対象となる研修範囲の考え方を見直し拡大したためで、実際には事業費はさほど変化していない。広報紙や市政紹介冊子等の発行に関しては、H18年度より一部委託化や民間事業者等との協働を通じて、人件費等コスト削減に取り組んでいる。
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 2 (1)	結果は、前回実績と変化はない。平均値と比較して、満足度はやや低く、重要度は下位に位置しているため。
合計		5	評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(12から10点) B(9から5点) C(4点以下)
			1次評価 B

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	市民の情報取得メディアの多様化に伴い、行政情報提供の方法は、インターネットを始め各種多様な媒体により発信していかなければならないが、今後さらに情報化が進んでも広報紙や行政資料コーナーにおける紙媒体での情報提供は、わかりやすく親しまれる市役所づくりには有効な事業と考える。
解決策	既に取り組んでいるが、紙ベースでの情報提供とともに、インターネットホームページから同様の(あるいはより詳細な)情報を手軽に取得できるよう、対象範囲をさらに拡大し利便性を高めるとともに、その内容に関しても難解な行政用語などを排して、わかりやすい表現に努める。

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

構成事務事業のスクラップアンドビルドを行い、市民満足度を高める必要がある。	2次評価 B
---------------------------------------	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価
--	------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業担当課	H15施策の優先順位	H15人員(人)	H14決算額(千円)	H18施策の優先順位	H17人員(人)	H17人件費(千円)	H17事業費決算額(千円)	H17決算額(千円)
広報さがみはら	広報課	1	5.00	143,045	1	5.00	40,250	91,750	132,000
声の広報さがみはら	広報課	2	0.09	3,488	3	0.10	793	2,471	3,264
点字版広報さがみはら	広報課	3	0.09	2,442	4	0.10	793	1,618	2,411
暮らしのガイドブック	広報課	4	0.03	2,368	5	0.03	242	990	1,232
相模原市の概要	広報課	5	0.02	421	8	0.02	161	240	401
今ふれあいのあるまちづくり(H18から「マイタウンさがみはら」に名称変更)	広報課	6	0.08	1,299	7	0.08	644	347	991
VOICE SEE相模原	広報課	7	0.05	10,198	6	0.05	403	2,290	2,693
広報さがみっこ(小・中学生版広報誌)	広報課	8	0.07	2,642	廃止	0.00	0	0	0
広報さがみはら縮刷版	広報課	9	0.01	468	9	0.02	121	230	351
公文書公開制度運営費(行政資料コーナー)	情報公開室	再掲	1.27	10,804	10	1.19	9,557	271	9,828
海外派遣研修(海外自主研修)	職員研修室	再掲	0.01	154	15	0.01	98	25	123
階層研修費(吏員3研修)	職員研修室	再掲	0.13	1,238	11	1.41	11,318	3,874	15,192
交流派遣研修(派遣職員宿泊費)	職員研修室	再掲	0.04	453	14	0.05	415	538	953
国内派遣研修(市町村職員中央研修所研修)	職員研修室	再掲	0.05	850	13	0.63	5,045	2,856	7,901
自己啓発研修(通信教育講座)	職員研修室	再掲	0.01	425	15	0.01	94	242	336
特別研修費(町田市合同研修)	職員研修室	再掲	0.05	516	12	1.41	11,368	2,280	13,648
コールセンター準備経費	市民相談課				2	1.50	12,075	4,988	17,063
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
計		7.00		180,811		11.60	93,376	115,010	208,386
合計		7.00		180,811		11.60	93,376	115,010	208,386

文化的視点に立った行政の推進

コード 16310

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業担当課	H15施策の優先順位	H15人員(人)	H14決算額(千円)	H18施策の優先順位	H17人員(人)	H17人件費(千円)	H17事業費決算額(千円)	H17決算額(千円)
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
	計		0.00	0		0.00	0	0	0